

事業報告書

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに当期の事業報告書をお届けいたします。

1. 当期の経営成績・財政状態の概況

当連結会計年度(平成28年4月1日～平成29年3月31日)の世界経済は、米国と欧州では景気の回復が見られましたものの、日本では経済成長が微増にとどまりました。中国では経済成長の緩やかな減速が続き、他の新興国でも景気に弱さが見られました。また、日本の製造業は、昨年11月末から円安傾向となりましたものの、当年度は総じて円高進行の影響を受けました。

このような状況のもと、当社グループは、継続的な業績の伸長を達成すべく、

- (i) 顧客との関係を深耕し、かつ顧客層を世界でさらに拡張し、
- (ii) 顧客に密着した製品開発、品質の向上と技術における差別化を絶えず遂行し、
- (iii) 厳格なコスト管理を継続してまいりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、主として円高の影響により減収となりましたが、増益を達成することができました。

(百万円未満切捨て)

1 | 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
29年3月期	1,237,405	△3.3	238,617	14.4	242,133	10.1	175,912	18.2	412.86
28年3月期	1,279,807	1.9	208,525	12.5	220,005	11.1	148,840	15.7	349.46

(注)包括利益 29年3月期 151,953百万円(35.8%) 28年3月期 111,885百万円(△51.8%)

2 | 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期	2,655,636	2,190,082	80.3	5,002.16
28年3月期	2,510,085	2,080,465	80.8	4,761.48

(参考)自己資本 29年3月期 2,132,832百万円 28年3月期 2,028,291百万円

3 セグメントごとの状況は以下のとおりです。

▶塩ビ・化成品事業

	当連結会計年度	前期比増減率		当連結会計年度	前期比増減率
	百万円	%		百万円	%
売上高	411,600	△ 6.8	営業利益	53,186	19.0

塩化ビニルは、米国のシンテック社が増強した生産能力を活かし、北米内外で業界の伸びを上回る販売を実現したことで、二桁増益を達成しました。欧州のシンエツPVC社は、安定した操業を続け、出荷は堅調に推移しました。国内事業は、国内外ともに販売量を伸ばし採算は改善しました。

▶シリコン事業

	当連結会計年度	前期比増減率		当連結会計年度	前期比増減率
	百万円	%		百万円	%
売上高	179,275	△ 4.5	営業利益	42,549	2.5

シリコンは、国内では、化粧品向けや車載向けの出荷が好調に推移しました。海外では、汎用品が期前半に市場価格低迷の影響を受けましたが、米国や中国、東南アジア向けの機能製品の出荷が堅調でした。

▶機能性化学品事業

	当連結会計年度	前期比増減率		当連結会計年度	前期比増減率
	百万円	%		百万円	%
売上高	108,058	△ 7.5	営業利益	22,233	22.2

セルロース誘導体は、国内では、建材用製品が振るいませんでしたが、医薬用製品が好調な出荷を継続しました。欧州のSEタイロース社は、塗料用製品や建材用製品が総じて順調に推移しました。豪州シムコア社の金属珪素は、市場価格下落の影響を受けましたが、出荷は堅調でした。

▶半導体シリコン事業

	当連結会計年度	前期比増減率		当連結会計年度	前期比増減率
	百万円	%		百万円	%
売上高	252,612	3.8	営業利益	55,991	19.4

半導体シリコンは、メモリデバイス向けが堅調に推移するとともに、ロジックデバイス向けもスマートフォン用をはじめ幅広い分野の需要に支えられ、出荷は好調に推移しました。

▶ 電子・機能材料事業

	当連結会計年度	前期比増減率		当連結会計年度	前期比増減率
	百万円	%		百万円	%
売上高	187,938	0.6	営業利益	55,209	7.3

希土類磁石は、ハードディスクドライブ向けが振るいませんでしたが、ハイブリッド車をはじめとする自動車向けが堅調でした。フォトレジスト製品はArFレジストや多層レジスト材料が底堅く推移するとともに、マスクブランクスは好調な出荷となりました。LED用パッケージ材料は一部顧客での生産調整の影響を受けましたが、光ファイバー用プリフォームは堅調な出荷を継続しました。

▶ 加工・商事・技術サービス事業※

	当連結会計年度	前期比増減率		当連結会計年度	前期比増減率
	百万円	%		百万円	%
売上高	97,919	△ 5.3	営業利益	9,584	70.2

信越ポリマー社の自動車用入力デバイスや半導体ウエハー関連容器が、好調に推移しました。

※本セグメントの名称を、当連結会計年度から、事業内容をより明確にするため、従来の「その他関連事業」から「加工・商事・技術サービス事業」に変更いたしました。なお、本セグメントに属する製品・サービスに変更はありません。

2. 今後の見通し

世界経済は、多くの不確定要因をかかえており、予断を許しません。

このような状況のもとで、当社グループは、世界の市場を見据え、需要動向を的確に捉えた販売活動を積極的に展開するとともに、世界の最適地での製造拠点の建設や既存設備の増強による事業展開を一段と加速させてまいります。また、生産性と品質の向上に一層注力するとともに、顧客に価値ある製品開発と製品の安定供給に努めてまいります。そのために、健全な財務内容を保ちつつ、かつそれを活かして、適時適切な投資を遂行してまいります。

一方、当社グループの主力製品の中には、原料価格をはじめ、市況や需給の変動の影響を大きく受けるものがあります。また、当社グループの売上の7割強を海外売上が占め、為替の変動は当社の事業に影響を与えると同時に、海外子会社の業績を日本円に換算する際にも影響を及ぼします。このような変動する可能性がある外部要因を鑑みますと、現時点で今後1年間の業績予想を合理的に行うことは困難であるため、連結業績予想は未定といたしました。今後、連結業績予想の開示が可能となった時点で、速やかに開示いたします。

3. 配当金に関する説明

当期の期末配当金は、先に行いました中間配当金と同様、1株につき60円と決定いたしました。これにより、当期の年間配当金は前期の110円に対して10円増の1株当たり120円となります。

	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	60.00	60.00	120.00
28年3月期	55.00	55.00	110.00

*30年3月期の配当金額は未定であります。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当受領株主確定日	期末配当：3月31日 中間配当：9月30日
定時株主総会	毎年6月
公告掲載方法	電子公告により、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.shinetsu.co.jp/)ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
単元株式数	100株
上場証券取引所	東京・名古屋
株主名簿管理人 特別口座の管理機関 (連絡先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)

株式に関するお手続きについて

■ 証券会社等の口座に記録された株式

【お手続き、ご照会の内容】

- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 払渡し期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

【お問い合わせ先】

三菱UFJ信託銀行
証券代行部
電話 0120-232-711
(通話料無料)

上記以外の住所変更、配当金の受領方法の指定・変更等のお手続き、ご照会などは口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。

■ 特別口座に記録された株式

【お手続き、ご照会の内容】

- 特別口座から一般口座への振替請求
- 単元未満株式の買取・買増請求
- 住所、氏名などのご変更
- 特別口座の残高照会
- 配当金の受領方法の指定
- 郵送物などの発送と返戻に関するご照会
- 払渡し期間経過後の配当金に関するご照会
- 株式事務に関する一般的なお問い合わせ

【お問い合わせ先】

三菱UFJ信託銀行
証券代行部
電話 0120-232-711
(通話料無料)

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。このため、株主さまから、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

■ 株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

■ マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主さま お取引の証券会社までお問い合わせください。

- 証券会社とのお取引がない株主さま 三菱UFJ信託銀行 証券代行部までお問い合わせください。
電話 0120-232-711 (通話料無料)